

本件は、大阪府政記者会、大阪市政記者クラブ、吹田日刊記者クラブに同時資料提供を行います。

報道関係各位

生きているミュージアム NIFREL

ニフレル生まれの「イイダコ」の赤ちゃんを展示 小さな小さな赤ちゃんダコが元気に育っています



ニフレル生まれのイイダコの赤ちゃん(全長約2cm)

大阪府吹田市「EXPOCITY」の生きているミュージアム「NIFREL(ニフレル)」では、館内1階「わざにふれる」ゾーンにて、ニフレルで生まれたイイダコの赤ちゃん(全長約2cm、30匹程度)を、2022年12月16日(金)から2023年2月下旬までの期間限定で展示いたします。お気に入りの貝殻の中からちょこんと顔を出す愛らしい姿などをご覧ください。

ニフレルでは、2022年11月17日よりイイダコの成体(全長約20cm)を展示中です。展示用に搬入したメスのうち1匹がすでに抱卵していたため、バックヤードで飼育することとし、親ダコが卵を揺らして新鮮な海水を送る様子などを観察していたところ、11月30日から12月7日にかけて約2mmの小さな赤ちゃんたちが合計118匹誕生しました。

孵化後は飼育担当者がエサを与えて育てていますが、イイダコの赤ちゃんの飼育は非常に難しく、水質や水温の管理のほか、体が小さいため食べられるエサの準備などで苦労しながら育てました。現在では自分よりも大きいエサを食べるなど元気に育っています。



「わざにふれる」で展示中の
イイダコの成体(全長約20cm)

【イイダコの赤ちゃんの展示について】

《展示期間》2022年12月16日(金)～2023年2月下旬(予定)

《展示場所》1階「わざにふれる」ゾーン

《協力》大阪府立弥生文化博物館、阪南市西鳥取漁業協同組合

《お問い合わせ》ニフレルインフォメーション TEL:0570-022060(ナビダイヤル)

※生きものの状況により予告なく展示を変更または中止をする場合があります。

【取材・撮影のご案内】

本展示に関する取材・撮影をご希望の方は、下記までご連絡ください。

NIFREL(ニフレル) PR・広報担当 田井、西前

TEL: 06-6876-2204 FAX: 06-6876-2235 MAIL: nifrel.pr@nifrel.jp



【ニフレルは年末年始も休まず営業いたします】

年末年始の営業時間は下記の通りです。

《12月25日まで》 平日 10:00～18:00 土・日 9:30～19:00

《12月26日～30日》 9:30～19:00

《12月31日》 9:30～18:00

《1月1日～9日》 9:30～19:00

※いずれも最終入館は閉館の1時間前

【休館日のご案内】

2023年1月26日(木)は設備等の点検のため、ニフレル及びエキスポシティの各施設は休館日となります。

《生きているミュージアム「NIFREL」施設概要》



名 称： NIFREL（ニフレル）（館長：小畑 洋）

運 営 会 社： 株式会社海遊館（大阪市港区、社長：村井 弘幸）

所 在 地： 吹田市千里万博公園 2-1 EXPOCITY 内

営 業 時 間： 平日 10:00～18:00 土日祝 9:30～19:00（最終入館は閉館の1時間前）

： ※状況により変更する場合があります。

休 館 日： 年中無休。 ※年に1回設備点検のための臨時休館あり。

施 設 内 容： 8つのゾーン【いろにふれる、わざにふれる、およぎにふれる、ワンダーモーメンツ、かくれるにふれる、みずべにふれる、うごきにふれる、つながりにふれる（生きもの約150種・約2,000点）】

ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」（200㎡・112席）、ミュージアムショップ（NIFREL×NIFREL）

交 通： 大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩2分

駐 車 場： 約4,100台（EXPOCITY全体用駐車場）